

# 令和6年小田原市議会9月定例会 建設経済常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
台風第10号に伴う災害復旧事業（城山四丁目地内）	事 業 課	1
農地・農道等災害復旧事業について	農 政 課	2
道路・河川等災害復旧事業について	道水路整備課	3
台風第10号に伴う市道5094災害復旧事業（沼代地内）		4
台風第10号に伴う市道5094災害復旧事業（小船地内）		5
台風第10号に伴う準用河川唐沢川災害復旧事業（国府津五丁目地内）		6
小田原市職員公務災害等見舞金の支給について	経 営 総 務 課	7

令和6年10月7日

# 台風第 10 号に伴う災害復旧事業 (城山四丁目地内)

## 1 目的

本事業は、令和 6 年台風第 10 号に伴う豪雨により崩落した競輪場内の法面の補強を行うものである。また、年度内の工事完成が見込めないことから、当該予算を翌年度に繰り越すものである。

## 2 事業概要

法面工 約 1,000 m<sup>2</sup>

## 3 位置図



 . . . 崩落箇所

# 農地・農道等災害復旧事業について

## 1 目的

令和6年8月の台風第10号の影響による記録的な大雨で被災した農地及び農道・林道等の復旧を実施し、今後の営農環境の維持を図る。

## 2 事業概要

- (1) 国の農地災害復旧事業の対象とならない、比較的被災規模の小さい農地80件に対し、復旧事業費の一部補助を行う。
- (2) 農地13件、農道等66件の測量・設計業務委託、復旧業務等を行う。

## 3 予算額 239,050千円

内訳	需用費（維持修繕料）	28,100千円	（農道等）
	委託料（測量・設計等）	172,670千円	（農地、農道等）
	工事請負費	17,000千円	（農道等）
	負担金補助及び交付金	21,280千円	（農地）

## 4 今後の予定

上記事業概要にある農地及び農道等のうち、設計に時間を要する復旧工事については、12月定例会において補正予算を上程予定。

## 5 参考

### (1) 今回の雨量情報

- ・ 24時間最大雨量：335.0mm 48時間最大雨量：461.5mm
- 72時間最大雨量：529.5mm 累計雨量：537.0mm

### (2) 近年における災害復旧対応

- ・ 令和3年7月の大雨により、復旧した農地は37件、農道等20件  
（累計雨量：399.0mm）

# 道路・河川等災害復旧事業について

## 1 目的

令和6年8月の台風第10号の影響による記録的な大雨で被災した道路や河川等の復旧を行う。

## 2 事業概要

通報及びパトロールにより確認した道路や河川等の被災のうち、直営により対応したもの以外の23件に係る予算を計上し、復旧を行う。(主な災害復旧事業については別紙参照)

## 3 予算額 299,625千円

道路	道路橋りょう総務費 道路維持費	10件	209,687千円
河川・水路	河川維持費	13件	89,938千円

## 4 今後の予定

- (1) 直営で対応したものは全て完了しており、引き続き、業者対応の案件について、速やかな復旧を目指す。
- (2) 23件のうち、国の災害復旧事業の対象は比較的規模の大きい6件となる見込みであり、事務手続きや関係者との調整を進める。(11月中旬に災害復旧事業に係る国の災害査定を受ける予定)

# 台風第 10 号に伴う市道 5094 災害復旧事業（沼代地内）

## 1 目的

本事業は、令和 6 年台風第 10 号に伴う大雨の影響により崩落した市道 5094（沼代地内）の法面について、測量等の調査や工法検討などの業務委託を実施し、復旧工事を行うものである。なお、年度内の工事完成が見込めないことから、当該予算を翌年度へ繰り越すものである。

## 2 事業概要

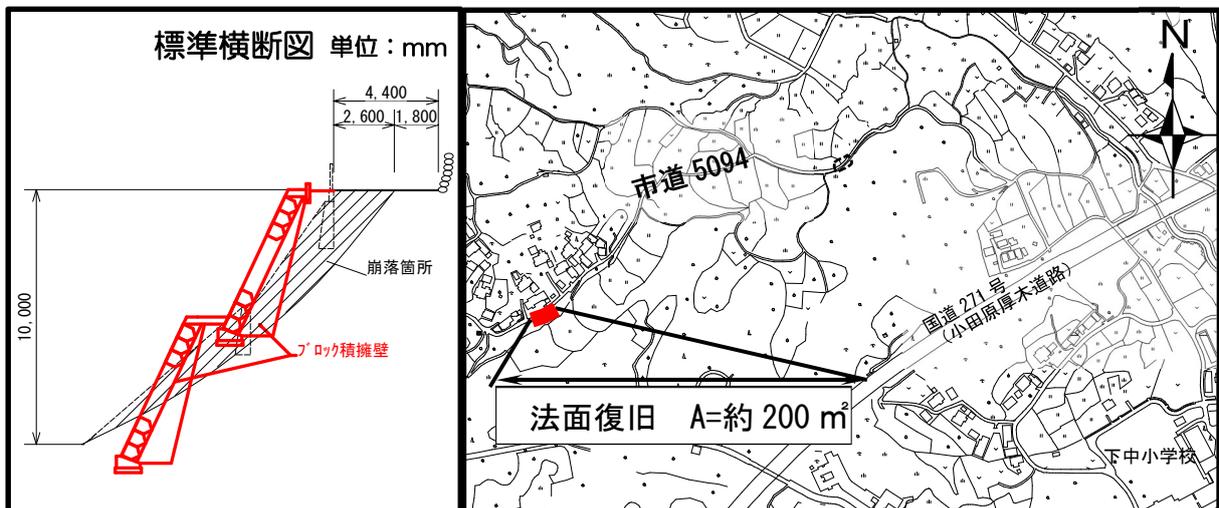
測量等業務委託 1 式

法面復旧工事 延長約 20m 直高約 10m

## 3 スケジュール

	令和 6 年度 (2024 年度)							令和 7 年度 (2025 年度)				
	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月		
測量・工法検討等		→										
法面復旧工事				→								

## 4 位置図



# 台風第10号に伴う市道5094 災害復旧事業（小船地内）

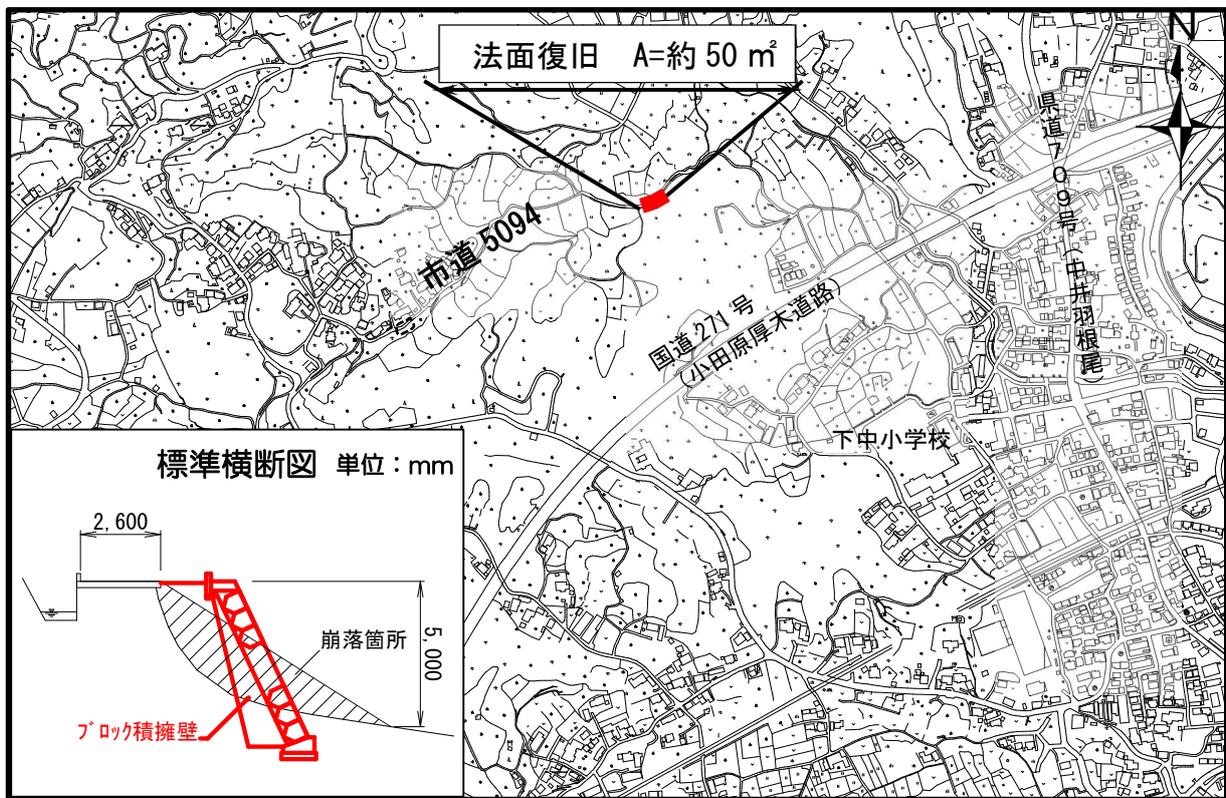
## 1 目的

本事業は、令和6年台風第10号に伴う大雨の影響により崩落した市道5094（小船地内）の法面の復旧工事を行うものである。

## 2 事業概要

法面復旧工事 延長約10m 直高約5m

## 3 位置図



# 台風第 10 号に伴う準用河川唐沢川災害復旧事業 (国府津五丁目地内)

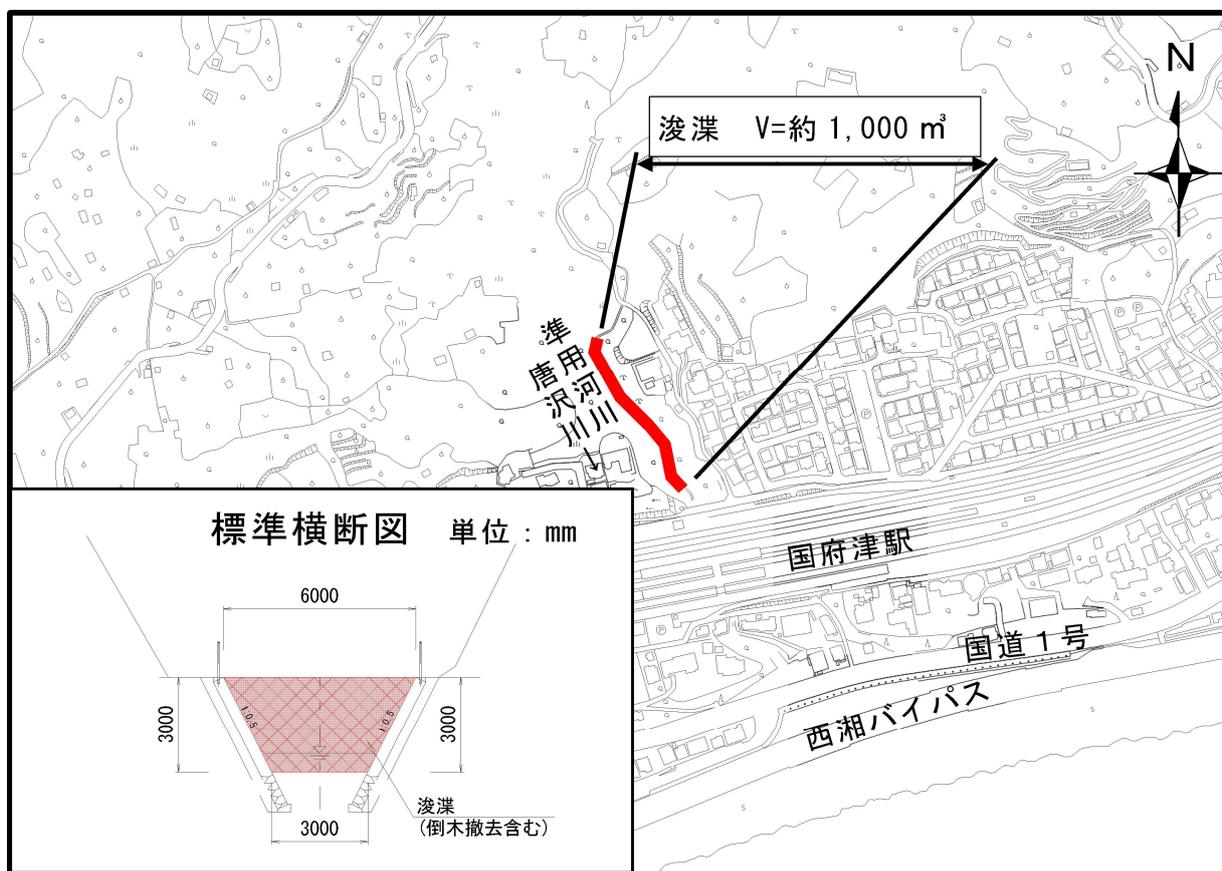
## 1 目的

本事業は、令和 6 年台風第 10 号に伴う大雨の影響により土砂等が流入した準用河川唐沢川（国府津五丁目地内）において、長区間にわたって閉塞した河道の浚渫を行うものである。

## 2 事業概要

浚渫工 延長約 100m 土量約 1,000 m<sup>3</sup>

## 3 位置図



# 小田原市職員公務災害等見舞金の支給について

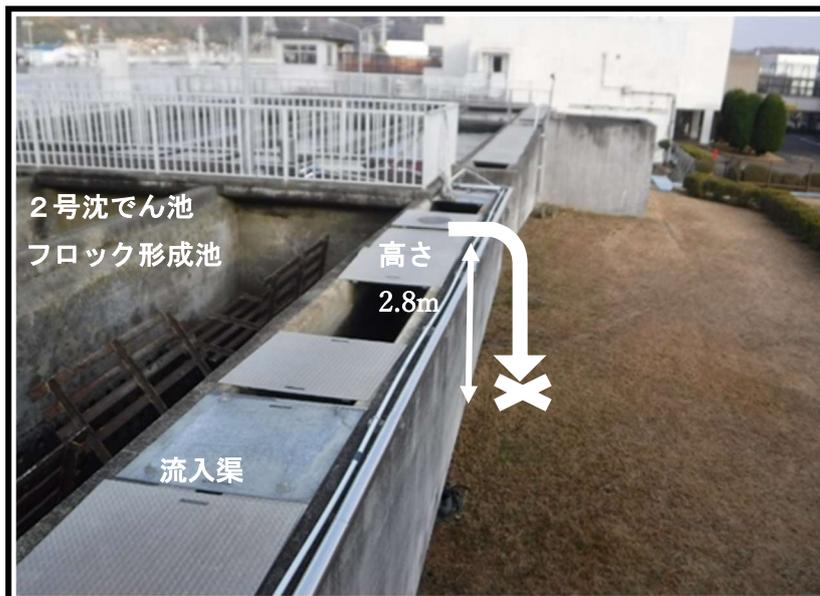
## 1 概 要

令和3年（2021年）1月15日に発生した公務災害（次項参照）において、令和6年（2024年）9月10日付けで地方公務員災害補償基金神奈川県支部（以下、「基金」という。）から当該職員が、地方公務員災害補償法施行規則に規定される第1級の障害等級に該当すると認められたため、同法に基づき障害補償年金等に関する決定通知書が発出された。これより、当該職員から小田原市職員公務災害等見舞金支給要綱第10条に基づく公務災害見舞金支給申請書が提出されたことから、見舞金を支給する。

## 2 事故発生概要

- (1) 事故発生日時 令和3年1月15日（金） 午前9時30分頃
- (2) 事故発生場所 高田浄水場2号沈でん池ブロック形成池
- (3) 事 故 概 要 フロック形成池に水を導く水路（流入渠）の清掃作業中、上蓋から足を踏み外し、流入渠外側の約2.8m下の地面へ転落
- (4) 被 災 者 水質管理課（現浄水管理課）上級技能主任 46歳（当時）
- (5) 傷 病 名 胸髄損傷、第3-5胸髄破裂骨折、第7胸椎椎体骨折、右第1,3肋骨骨折、左第2肋骨骨折、右外傷性血気胸

### 【事故発生時の状況（当時）】



### 3 これまでの経緯

令和3年 1月 15日	事故発生
令和4年 11月 29日	主治医による症状固定の診断
令和5年 6月 5日	基金へ障害補償金等の申請
令和6年 9月 10日	障害等級第1級第3号に該当すると認められた 基金から障害補償金等の決定通知書が発出
同年 9月 20日	市へ公務災害見舞金支給の申請

### 4 予算額

障害等級第1級の認定に基づき、小田原市職員公務災害等見舞金支給要綱第4条第3号別表第1の障害等級区分第1級となり、3,000万円の見舞金を支給する。

支出科目 (款) 1 水道事業費用 (項) 3 特別損失 (目) 2 その他特別損失

### 5 改善措置

令和3年1月18日(月)に小田原労働基準監督署の現場確認及び聴取調査が行われ、翌1月19日付けで小田原市長あて安全衛生指導書が交付された。これに基づき改善措置を実施し、同年3月31日(水)に改善報告書を提出した。

- (1) 転落防止柵及び昇降用扉を追加し、安全性を向上
- (2) 洗浄用ホースの取付口位置の変更等を行い、作業環境を改善
- (3) 作業手順書を作成し、作業従事者へ周知徹底